

# 防コミの歩き方



## 垂水防コミ訓練で「秋の火災予防運動」広報訓練も実施されました

平成27年11月3日に、垂水小学校にて垂水防コミ主催の総合防災訓練を実施しました。

垂水ふれあいまちづくり協議会の榎井委員の司会進行のもと、垂水小学校音楽隊によるマーチング演奏、炊き出し訓練、簡易担架の組み立てや搬送、消火器取り扱い及びバケツリレー等、楽しく和気あいあいと、また真剣に、大勢の方々が参加してくださいました。そして、訓練の目玉となる「秋の火災予防運動」の広報訓練が垂水消防署員等により実施されました。3階から逃げ遅れたウーカンを梯子車で救出した後、梯子車及び東垂水分団員、西垂水分団員らによる放水訓練がおこなわれ、見学者からは歓声が聞かれました。

垂水防コミでは、毎年災害を想定した総合防災訓練を実施しているほか、兵庫県が発表したハザードマップをもとに、区域内の洪水や津波による浸水区域や、いざという時の避難経路を参加者自身が確認したり、またAEDを設置している「まちかど救急ステーション」の位置等も確認しながら歩く「防災まちかどウォーク」事業も実施しています。

今後も垂水防コミは、訓練の必要性や、地域のつながりが大切なことを、地域や子どもたちに伝えられるよう努力、活動していきたいと考えています。

(垂水防災福祉コミュニティ 委員長 濱田純一)

